

BCAO 徳島地域勉強会（第2回）議事録

1. 日 時 平成 28 年 12 月 16 日（金）午後 2 時～午後 4 時
2. 場 所 徳島大学工業会館（徳島県徳島市南常三島町）
3. 議 長 湯浅恭史
4. 議事録作成 湯浅恭史
5. 出席者 17 名 細坪信二（BCAO）、湯浅恭史（徳島大学）、井上惣介（井上組）、多田朝一（井上組）、喜井義典（大竹組）、大宮佐知子（ファルコン）、根来慎太郎（亀井組）、福井和也（福井組）、石井秀和（日亜化学工業）、瀬山淳（日亜化学工業）、小笠直孝（ニタコンサルタント）、武田光普（王子製紙）、藤田達也（フジタ建設コンサルタント）、吉岡旭（ネオビエント）、下山勝申（アルマ経営研究所・岡山）、小宮山幸治（天野産業・岡山）、古江早苗（天野産業・岡山）、奥野一三（奥野組・岡山）
6. 議事内容

①座長挨拶

座長の湯浅恭史より、今回は徳島大学で実施している BCP 研究部会と合同でBCAO 徳島地域勉強会を実施する旨の説明があった。

②D-PAC プロジェクト in 徳島

細坪事務局長をファシリテーターに、南海トラフ巨大地震で徳島県が被災した想定で、徳島県の企業が事業継続に必要なことについて、徳島県内の建設会社はどのような活動を行うのか、岡山地域勉強会のメンバーは、お互い様BC連携ネットワークを活用して被災地支援をどのように行うのかについて、それぞれ検討、意見交換を実施した。

出された意見はインターネット掲示板を通じたやり取りが行われ、より詳細な要求や支援策が検討された。



③今後の予定

次回は、2月中旬に ICS をテーマに実施する予定。参加者には徳島地域勉強会への登録を依頼、非会員には BCAO への入会を依頼した。

以上